

【本日の協議内容】

I 令和2年度実施計画

令和2年度の具体的な実施項目について協議します。

II 次期基本計画

令和3年度以降の基本計画について、大まかな方向性を協議します。

I 【令和2年度実施計画】 資料1

- 令和元年度の進捗状況
- 令和2年度の方向性 について、ご意見を伺います。
- ※R2は、現基本計画（H28～R2）の最終年度にあたります。

II 【次期基本計画】

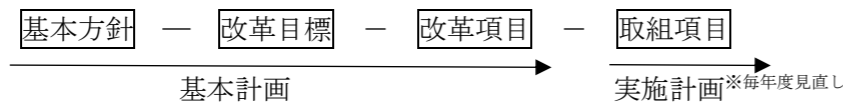
1 経過

- 課題
  - 平成27年3月に現基本計画を策定
  - 平成30年3月に新酒田市総合計画が策定
 ⇒行革計画は、総合計画のほか、各個別計画等と重複している状況にあり、整理が必要と考えられていた。（例：市民参画や協働など）
- 12/3 酒田市行財政改革推進本部会議
  - 11/26 行革委員勉強会（於 ひらたタウンセンター）三木先生の講演をヒントに
  - ① 税金で負担する必要があるのか？を整理し、
  - ② その上で、生産性を高める
 ⇒・行革は行革の視点で内部管理的なものに限定
  - ・総合計画等に搭載しているものは省く という方向性を基本とすることとなった。

2 次期計画の概要（案）

◆計画期間 ⇒ 5年間（R3～R7）

◆計画の構造



◆行革計画の守備範囲

総合計画、個別計画・・・何をやるか？ ～ 政治で決める（市長、議会）

★行革計画・・・総合計画、個別計画達成の推進 ～ テクノクラート（職員）の役割

3 行革計画の方向性

